

佳作

みつかつてよかったよ

茨城県 水戸市立見川小学校一年 柏 星奈

わたしは、二さいのくろいしばけんをかっています。なまえは、こちゃっぴです。とんがりおみとむかしのおとのさまみたいにめのうえにしろいてんがあつて、しっぽがぐるぐるしているところがかわいいです。きょうだいみたいにあそんでいます。

そんなこちゃっぴがとつぜんいなくなりました。あさおきてあまどをあけたらいつもは、うれしくてはなをすきまに入れてくるのにそのひは入れてこなかったの、「あれ、おかしいな?」とおもいました。あまどをぜんぶあけてみたら、ワイヤーがぎれていなくなっていました。おかあさんとおばあちゃんに、
「こちゃっぴがないよ!!」
とさげびました。

すぐに、わたしは、おばあちゃんどくるまにのっ

てさがしにいきました。おかあさんは、あるいてさがしにいきました。いつもいってるところえんとかみがわしようがっこうのあたりをさがしました。くるまにひかれてないか、だれかにつれていかれてないかしんぱいでおねがどきどきしました。しばらくさがしたけどみつからないので、すこしいえでまつことにしました。そのあいだにおかあさんがけいさつにでんわをしました。するとくろいしばけんがみとけいさつしょにすることがわかりました。おかあさんといそいでくるまにのって、みとけいさつしょにいきました。

くるまをおりるといぬのこえがきこえたので「ぜったいこちゃっぴだよ」とおもいました。おまわりさんがあんないしてくれました。そしたらどうぶつのおりがあつて、そのなかにこちゃっぴがいました。
「こちゃっぴ、いたー!!」

どうれしくてよろこびました。こちゃっぴも

「きゃんきゃん。」

とよろこんでとびついてきました。まわりにいたおまわりさんたちもにこにこして、

「よかったね。」

といってくれました。

おまわりさんにきくと「ちようめにすんでいる」「ふじかわさん」というひとがみつけて、こうばんにとどけてくれたことがわかりました。おかあさんといっしょにでんわをかけておれいをいうと、

「ほんとうによかったです。」
といてくれました。すごくやさしそうなひとでした。

こちゃっぴがみつかって、ほんとうによかったです。わたしのおとうとみたいないぬなので、もっともったかわいがってあげたいです。